

学校運営協議会議事録

校名	大阪府立東住吉高等学校
校長名	西田 恵二

開催日時	令和8年6月26日(金)14:00～16:00
開催場所	東住吉高校 校長室
出席者(委員)	竹内会長、川本副会長、名和委員、南野委員、坂本委員、末浪委員
出席者(学校)	西田校長、八倉教頭、松元事務長、安達首席、佐伯教諭
傍聴者	
協議資料	令和7年度学校学校評価及び令和8年度学校経営計画等 令和7年度進路結果
備考	

議題等(次第順)

報告

・令和7年度学校評価及び令和8年度学校経営計画等 ・令和7年度進路結果

協議内容・承認事項等(意見の概要)

【令和7年度卒業生進路状況】

・令和6年度と比べて、近隣の府立高校で進路実績が苦戦しているように感じる。東住吉高校ならではの原因は？

→浪人生の受験者数の増加、共通テストの難化が大きく影響したと考えられる。進路指導部が中心になって、問題に対する対策や、2月3月まで諦めず、志望大学に向けて取り組ませるようにしたい。

・大学を卒業した本校生徒の進路は把握しているか？スクールミッションである、社会に貢献できているか？

→教育実習生として本校に戻って来ているが、追跡はできていない。

【令和8年度経営計画進捗状況】

・校長のリーダーシップのもと、先生方が積極的に取り組まれている。運営協議会として評価できる。引き続き、東住吉高校を発展させてほしい。

・授業見学を受けて、授業改善のために具体的に取り組んでいることはあるか？

→生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、今年度、授業改善委員会を立ち上げ、研究授業や教員相互の授業見学を通じて授業改善に取り組む。

・公立高校が置かれている状況について、私立高校と切磋琢磨するうえで学校の魅力向上が必須。施設面では、私立高校に圧倒的に遅れを取っている。その中で、校舎の建替えはありがたい。教育庁と協議しながら、より良い新校舎をめざしてほしい。

・校舎の建替えについて、できるだけ早く生徒また今後本校を志望生徒たちに還元できるよう、進めてほしい。

・芸能文化棟について、設備の老朽化が目立つ。

→継続して、教育庁に設備の更新を要望。校舎の建替えとの兼ね合いがあるが、できるだけ早く進めたい。

・HPの更新、記事の整理、ブラッシュアップが必要ではないか。

・令和10年度選抜より、学校特色枠での選抜が始まる。現在、具体的な手順等について、校内で議論している。

【情報共有】

・地域中学校の状況を共有。中学校では、学力・体力、学校生活、働き方改革等において、二極化が進んでいる。また、部活動の地域移行が進む中、教員の働き方に課題がある。また、日本語指導が必要な生徒が増加(一時期に比べて落ち着いたが)している。今後、進学していく高校にも影響があると感じている。

・地域商店街では、外国人が地元民より多いこともある。その家族が中学校に進んでいると思う。また、夜に多くの外国人が商店街を出歩く。警察にパトロールを要請している。

→引き続き地域で課題を共有しながら、課題解決に向けて協力していきたい。

次回

日時	令和8年11月7日(土)10:45～12:00
会場	東住吉高校 校長室